

平成27年度学校評価（重点目標）

松本筑摩高等学校 定時制午前部午後部

学校教育方針		中・長期目標						
定通の和を尊び、理想の追求を象徴する校章と校歌に示された精神をもとに、 1. 知性の涵養 2. 品性の陶冶 3. 心身の練磨 を目的とする。		「心あらたな学び直し」、「限られた時間を活かしての学び」、「働きながらの学び」を願う生徒が、安心して学習し、社会の一員として生きる力を育成する。						
		今年度の重点目標						
		1 いじめや暴力を絶対許さない安心安全な学校をつくる。 2 挨拶に始まるコミュニケーション力と社会性を育てる。 3 わかる授業・伸ばす指導を工夫して基礎的な学力を定着させる。 4 地域に開かれ、地域とつながった学校をつくる。						
分野	重点項目	評価の観点			評価	成果と課題	改善策	
学びの保障	わかる授業と学力向上	1	個別指導等により「伸びる力」をさらに伸ばすことができたか。					
		2	ユニバーサルデザイン的な視点での授業の見直しができたか。					
		3	生徒による授業評価を定期的に実施できたか。					
	学び直し	4	ドリル学習を組織的・系統的に指導できたか。					
		5	基礎学力テストを実施し、定点観測ができたか。					
安心・安全	チームによる指導	6	一人の生徒に複数の職員がかかわり、関係機関とも連携を図りつつ向き合えたか。					
		7	生徒の変化や小さな気付きを職員間で伝え合えたか。					
	情報の収集	8	学校生活、携帯電話などに関するアンケートを実施し、生徒の内面の理解に努めたか。					
		9	いじめ・体罰の根絶に向けて定期的に点検ができたか。					
		10	ネット社会で被害者にも加害者にもならないための指導ができたか。					
情報モラルの向上	11	交通事故に遭わないための指導を継続してできたか。						
自立への支援	SSTの実践	12	「挨拶」「人の話を聞く」を日常の中で生徒と教師がともに実践できるSSTとなったか。					
	学校生活の支援	13	見通しの持てる学校生活、わかりやすい授業の工夫を常に意識できたか。					
	個別の指導計画とチームでの支援	14	対象生のアセスメントや具体的な支援の方法を共有できたか。					
		15	対象生への支援を通して他の生徒への声かけや効果的な支援が増えたか。					
	カウンセリング研修	16	医療専門機関との研修を通して医療と学校との連携の仕方について学べたか。					
17	成人期の発達障害を理解し、快適に生活できる工夫を学ぶことができたか。							
社会的自立	キャリア教育の推進	18	教科、生徒指導、各年次と連携をとりながら推進できたか。					
		19	生徒のキャリア意識調査を実施し、成果を検証できたか。					
	意識の向上	20	体験学習を通して将来の職業や進路に対する意識が高揚したか。					
		21	進路ガイダンス等を通して将来を見通した進路を展望できたか。					
情報の提供	22	進学や求人の情報を提供し、適切な進路選択への支援ができたか。						
自主活動	生徒会、部活動の充実	23	より多くの生徒が生徒会活動に参加し、独自の企画を立てられたか。					
		24	より多くの生徒が部活動に加入し、取り組む内容が充実できたか。					
	文化祭の充実	25	本校に合った文化祭のスタイルを創り出し、生徒の力で実行できたか。					
開かれた学校	地域との連携	26	公開授業や学校説明会に多くの参加者があったか。					
		27	社会人講座を設定し、生涯学習の場を提供できたか。					
		28	地域や社会に学校情報を積極的に発信できたか。					
		29	街路清掃等の実施により地域の環境美化に貢献できたか。					